

総 会 宣 言

心身ともにたくましく生きる日本人の育成には、教育尊重の気運を高め「社会総がかり」で教育を行うことが大切である。

特に学校教育においては少人数教育を推進し、教育の質の向上を図るなど、教育環境の整備が極めて重要である。

また、年金制度改革等の動向を注視し会員の福祉の向上に努める必要がある。

本会設立50年を迎えるこの時にあたり、我々は、教育の不易なるものに思いを致し、諸課題について考究し、時宜に応じた意見や提言を発信していくことが重要である。

ここに、本年度総会にあたり、下記事項の実現に尽力することを宣言する。

記

- 一 東日本大震災及び原発事故で甚大な被害を被った地域や学校・教育関係機関の迅速な復興と防災教育の推進を政府へ要望するとともに 会員としてもその支援に努める
- 一 計画的な教員定数改善をはじめ教育諸条件の整備・充実を期し、研究・協議を深め時宜に応じて政府・中央教育審議会等 関係機関への意見具申や要望活動を行う
- 一 持続可能な社会保障制度の確立 特に安心できる年金給付・高齢者医療・介護保険制度の改善・充実を強く要望し 会員の福祉の向上に努める
- 一 国民挙って教育の在り方を考える日として「教育の日」を制定し その充実を図り教育尊重の世論の喚起・醸成に努める
- 一 社会貢献活動 研修交流など 生きがいのある生涯学習を通して 家庭や地域の教育・文化の向上に寄与し 豊かな生き方の実現に努める
- 一 自助・共助の心を大切にし 各退職校長会との連携・協力を一層密にし 組織の拡充と活性化に勤める

平成二十六年六月五日

第五十回 全国連合退職校長会 総会